

情報通信月間参加行事 報告書

行事 ID	E003	行事名	JARL富山県支部の集い
行事形式		主催団体	(一社)日本アマチュア無線連盟富山県支部
開催日	10月18日 ラジオ工作教室 8月9日	開催場所	黒部市郷土文化保存伝習館 ラジオ工作教室 黒部市大布施公民館
行事参加者数	約100名	WebサイトURL	http://www.jarl.com/toyama/
行事实施概要・アピール等			
<p>JARL富山県支部の集いを6月7日に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため延期とした。今年度、支部の集いを開催するにあたり、様々な工夫を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月に支部社団局の運用を行い、情報通信月間と支部の集いの延期をPRした。 ・情報通信月間チラシを郵送にて県内アマチュア無線クラブに配布し、周知を図った。 ・8月9日にラジオ工作教室を行い、ポスター等でPRを行い、周知を図った。 <p>当日はコロナ禍の中、多くの来場者がつめかけて開催することができた。</p> <p>講演会は日本アマチュア無線振興協会からアマチュア無線機器のハイパワー局のスプリアス確認保証について行い、来場者と質疑応答を行いながら、新スプリアス規格について周知をはかる貴重な機会となった。</p> <p>この他に北陸総合通信局によるアマチュア無線電子申請の紹介、アマチュア無線方位探索競技、地域活動報告など電波利用の啓発や適正な電波使用の取り組みを周知する貴重な機会となった。</p> <p>来場者には事前にHP等を通して感染症対策のため、マスク着用を呼びかけているほか、フェイスシールドの配布、検温の実施ソーシャルディスタンスを行った。また、野外で行う取り組みを行った。</p> <p>富山県内では唯一のアマチュア無線愛好家が集まるイベントであり、今後も継続して同じ時期に開催したいと思う。</p> <p>来場者に電波について正しい理解と適正利用をポスター等を通してPRを行うことができた。</p>			

←ロードバース...セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

